

地方独立行政法人青森県産業技術センター工業部門各研究所のインターンシップ受入れについて

研究所名	実習内容	受入人数	実施日	日程	対象	申込方法
工業総合研究所	【素材・エネルギーコース】 ・有機・無機系材料の機器分析技術 ・臓器モデル開発に関する研究 ・エネルギーシステムに関する研究	2名程度	9月中の連続する5日間	①青森県産業技術センター及び工業総合研究所の概要(1日目) ②実習(1日目～5日目) ③意見交換会(5日目)	県内外の大学・大学院、高等専門学校に在籍する学生 (学部・学科及び学年などは不問)	実習を希望する日の1か月前までに「受入申請書」に必要事項を記載し、学内担当者を通じて申込むこと  ※ 都合により実施日を変更することがあります。
	【AI・IoT・3Dものづくりコース】 ・3Dモデリング技術(3Dスキャナ、3D CAD) ・IoT・AI技術(M5Go, TeachableMacine) ・IoT・AI技術(NodeRED, Grafhana)	12名まで	令和4年9月5日から9月16日までの連続する5日間			
弘前工業研究所	【醗酵コース】 ・酒類製造に関する研究	1～2名程度	12月～1月までの連続する5日間	①青森県産業技術センター及び弘前工業研究所の概要(1日目) ②実習(1日目～5日目) ③意見交換会(5日目)		
	【機能性素材コース】 ・県農林水産物の美容健康機能性を活用した製品開発のための研究	1～3名程度	9月～11月までの連続する5日間			
	【デザインコース】 ・ものづくり・デザイン・商品企画に関する研究	1～3名程度	7月～9月までの連続する5日間			
八戸工業研究所	【機械・金属・電子コース】 ・材料評価(組織試験、強度試験、機器分析) ・製品評価(非破壊検査、寸法計測、環境試験、EMC/EMS) ・機械、金属および電子系の研究	1～2名程度	6月～8月までの連続する5日間	①青森県産業技術センター及び八戸工業研究所の概要(1日目) ②実習(1日目～5日目) ③意見交換会(5日目)		

## 地方独立行政法人青森県産業技術センター農林部門各研究所のインターンシップ受入れについて

農林部門の各研究所では、地域の潜在力である農林畜産業に関する試験・研究開発のほか、生産者や企業の皆様のニーズに応じて、共同研究、受託研究、依頼分析・試験・調査、技術相談・指導及び得られた成果の普及促進等の業務を行っています。

そこで、各研究所の役割、研究内容及び職場環境について幅広く知ってもらい、将来の就業に向けた学生のキャリア教育の一環として、インターンシップ実習生を受入れします。

### 【農林部門】

研究所名	実施期間	日程	実施内容	受入人数	対象	募集期限・申込方法	連絡先
農林総合研究所	令和4年8月29日(月)から 令和4年9月16日(金)までの間の連続する5日間	①農林総合研究所の概要(初日) ②研究概要及び実習(初日～5日目) ③意見交換会(最終日)	①水稻・小麦・大豆の栽培研究 ②水稻品種の開発研究 ③土壌改良・施肥管理の研究 ④病害虫防除技術の研究 ⑤花き・施設野菜の高品質・安定生産技術の研究	各分野 2名程度	県内外の大学・大学院に通う学生 (学部・学科及び学年などは不問)	受入れ希望実施期間の1か月前まで「受入申請書」に必要事項を記載し、学内担当者を通じて申込むこと	TEL : 0172-52-4346
野菜研究所	令和4年11月1日(火)から 令和4年11月25日(金)までの間の連続する5日間	①野菜研究所の概要(初日) ②研究概要及び実習(初日～5日目) ③意見交換会(最終日)	①室内：研究所の試験研究内容の説明 ②圃場作業：ナガイモの調査、収穫等 ③病害虫防除技術の研究	3名程度	県内外の大学・大学院に通う学生 (学部・学科及び学年などは不問)	受入れ希望実施期間の1か月前まで「受入申請書」に必要事項を記載し、学内担当者を通じて申込むこと	TEL : 0176-53-7171
りんご研究所	令和4年9月5日(月)から 令和4年9月16日(金)までの間の連続する5日間	①りんご研究所の概要(初日) ②研究概要及び実習(初日～5日目) ③意見交換会(最終日)	①栽培、貯蔵及び土壌肥料管理技術に関する研究 ②品種開発に関する研究 ③病害虫防除技術に関する研究	2名程度	県内外の大学・大学院に通う学生 (学部・学科及び学年などは不問)	受入れ希望実施期間の1か月前まで「受入申請書」に必要事項を記載し、学内担当者を通じて申込むこと	TEL : 0172-52-2331
畜産研究所	令和4年8月29日(月)から 令和4年9月30日(金)までの間の連続する3日間	①畜産研究所の概要(初日) ②研究概要及び実習(初日～3日目) ③意見交換会(最終日)	①施設見学、概要説明、主な研究成果 ②草地・飼料作物に関する研究 ③乳用牛に関する研究 ④肉用牛に関する研究 ⑤養鶏に関する研究	1～3名程度	県内外の大学・大学院に通う学生 (畜産学部・畜産学科、学年は不問)	受入れ希望実施期間の1か月前まで「受入申請書」に必要事項を記載し、学内担当者を通じて申込むこと	TEL : 0175-64-2231
林業研究所	令和4年8月29日(月)から 令和4年9月30日(金)までの間の連続する3日間	①林業研究所の概要(初日) ②研究概要及び実習(初日～3日目) ③意見交換会(最終日)	①森林の施業技術と林地環境調査 ②林木の育種・育苗技術 ③森林病害虫の防除技術 ④木材の利用技術 ⑤きのこ等の特用林産物の生産技術	2名程度	県内外の大学・大学院に通う学生 (学部・学科及び学年などは不問)	受入れ希望実施期間の1か月前まで「受入申請書」に必要事項を記載し、学内担当者を通じて申込むこと	TEL : 017-755-3257

### 【受入条件】

- 1 研修生には、報酬、交通費、宿泊費、その他の費用は支給しません。
- 2 研修中の事故に備え、各自において傷害保険・損害保険に加入してください。
- 3 研修期間、研究所の責によらない事故・災害に対しては研究所は一切の責任を負いません。
- 4 今後の新型コロナウイルス感染拡大状況により、受け入れできない場合があります。

### 【農林部門のお問合せ・申込先】

〒036-0522 青森県黒石市田中82-9  
地方独立行政法人 青森県産業技術センター  
農林総合研究所 総務調整室  
TEL : 0172-52-4346 FAX : 0172-40-4161  
E-mail : nou\_souken@aomori-itc.or.jp

## 地方独立行政法人青森県産業技術センター水産部門各研究所のインターンシップ受入れについて

研究所名	実施期間	日程	実習内容	受入人数	対象	募集期限・申込方法	連絡先
水産総合研究所	7月から9月までの間の連続する2～3日間	①水産総合研究所の研究概要（初日） ②実習（2～3日目）	①魚類の分類、精密測定、年齢査定 ②プランクトン検鏡、水質分析 ③ホタテガイ関連測定実習 ④カレイ・メバル類の飼育実習	2～3名	大学・大学院生	学内担当者を通じて事前に連絡し、期間、内容を調整したうえで、受入れ期間の1か月前までに当法人の規定に則って申請すること。	TEL：017-755-2155
内水面研究所	7月から12月までの間の連続する2～3日間	①内水面研究所の概要（初日） ②研究概要及び実習（初日～3日目） ③意見交換会（最終日）	①サケマス類の飼育実習 ②ニジマスの採卵実習 ③野外調査方法 ④水質調査実習	2～3名	大学・大学院生	学内担当者を通じて事前に連絡し、期間、内容を調整したうえで、受入れ期間の1か月前までに当法人の規定に則って申請すること。	TEL：0176-23-2405

地方独立行政法人青森県産業技術センター食品加工部門各研究所のインターンシップ受入れについて

研究所名	実習内容		受入人数	受入期間	対象	申込方法
食品総合研究所	①農水産加工品製造の理論と実習 ②農水産加工品の品質評価の理論と実習	<ul style="list-style-type: none"> <li>・センター及び研究所の概要</li> <li>・加工実習及び分析実習</li> <li>・意見交換及び実習結果とりまとめ</li> </ul>	1～3名 程 度	1～5日間以内 (食品加工部門内の 研究所と合算も 可)	県内外の大学・大学院、高等専門学校 に在籍する学生 (学部・学科及び学年などは不問)  *参考: 青森産技の採用試験では食品加工部 門の主な専攻分野は、食品科学、食品 化学、食品製造学またはこれらの類似 分野となっています。	実習を希望する日の1か月前ま でに「受入申請書書」に必要事項 を記載し、学内担当者を通じて申 込むこと  ※ 都合により実施日を変更する ことがあります。
下北ブランド研究所						
農産物加工研究所						